

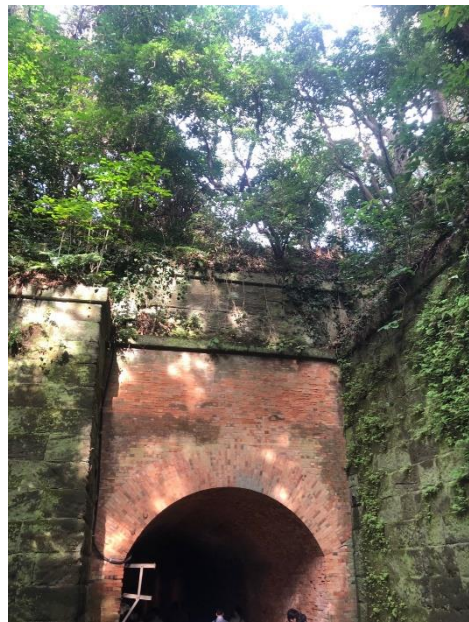
神奈川県観光スポットについて

みなさん、こんにちは！神奈川県に来てあっという間に半年が過ぎました。これまで、神奈川県内をいろいろ回り、大変充実した生活を送っています。みなとみらい、赤レンガ倉庫、中華街、ラーメン博物館などは、もうこれ以上語る必要がないほどメジャーな観光名所です。そこで今回は、外国人観光客にとっては比較的マイナーな観光スポットで、私が実際に訪れた場所をご紹介します。

2018年10月のある週末、私は無人島の猿島を訪れました。横須賀中央駅から徒歩30分で猿島行きの船乗り場に着きます。船に乗り、秋風を浴びながら海を眺めていると、波が時折跳ねてきて、とても気分が良いです。島にはあっという間に着きます。昔の戦争の遺構が島の至るところに残されています。赤いレンガのトンネルには蔦がいっぱい這っていて、まるでジブリの世界に迷い込んだようでした。



↑猿島から眺める横須賀の市街地



猿島に残された戦争の遺構→

12月は葉山町に行きました。澄み通った海、新鮮な寿司、まろやかなプリン…葉山は豊かな自然が織りなす景色とグルメを両方楽しめる素敵な街です。一番のお気に入りスポットは、県立近代美術館葉山の隣にある海に続く小道です。木が生い茂る細い道を歩いていくと、眩しい光が見えてきます。通り抜けた先には、青い海が目の前に一気に広がり、とても素晴らしい景色です。葉山には西洋風の建物がたくさん建っており、街を歩くと、ヨーロッパにいるような、おしゃれ気分になれます。



↑細い小道（写真左）を抜けると、青い海と空が広がっていました！（写真右）

江の島は、3年前に留学のため来日した時に一度に訪問しましたが、スラムダンクファンの私にとって、何回行っても飽きない聖地です。前は、中国人観光客が殺到している鎌倉高校前の踏切に行きましたが、今回は、2020年東京オリンピックのセーリング競技会場になる江の島ヨットハーバーを訪れました。そこは観光客が比較的少なく、海とヨットを眺め、のんびりしていると、笛の音が聞こえてきて、レジャー気分を満喫できました。テトラポットの近くでくつろげるスペースもあって、相模湾を一望できます。



↑江の島ヨットハーバー



海に臨む憩いのスペース→

その他に、小田原市で提灯作りを体験しました。小田原提灯は折り畳み式で携帯するのに便利ということで有名だそうです。最初は、提灯なんてとても作れるはずがないと思っていましたが、体験教室の方に丁寧に教えてもらって少しずつ作業を進めると、きれいな提灯ができあがり、達成感が味わえました。作った提灯は私の寮の部屋に飾っています。やはり自分で作ってみた方が、より一層理解を深められると感じました。



↑ 製作途中の小田原提灯



↑ 完成しました！

神奈川県には、まだまだ外国人観光客に知られていない素敵なスポットがたくさんあります。遼寧省に戻ったら、神奈川県魅力を周りの人に宣伝したいと思います。